

自然災害等による緊急時の対応について

熊本大学教育学部附属小学校

1 気象警報（大雨・台風・大雪）に関する対応について

【登校前】

(1) 午前6時に「警報」（特別警報・暴風・大雨洪水・大雪等）が発令されている場合

→ 「自宅待機」（登校せず、自宅で学校からの連絡を待ってください）

この場合、午前6時30分までに、学校から安心メールで、以下の連絡を行います。

① 「自宅待機」→ その後の対応について、午前7時までに学校から安心メールで再連絡します。その場合、次の対応が想定されます。

- ・ 風雨等の状況（警報解除後）を見て、「登校を遅らせる」
 - ・ 「臨時休校」
 - ・ 「自宅待機」の継続（状況判断に苦慮するとき）
- この場合、再々連絡となります。

② 「登校を遅らせる」→ 指定された時刻までの登校となります。

③ 「臨時休校」（臨時の休みとなり、安全確保のために外出を控えさせてください）

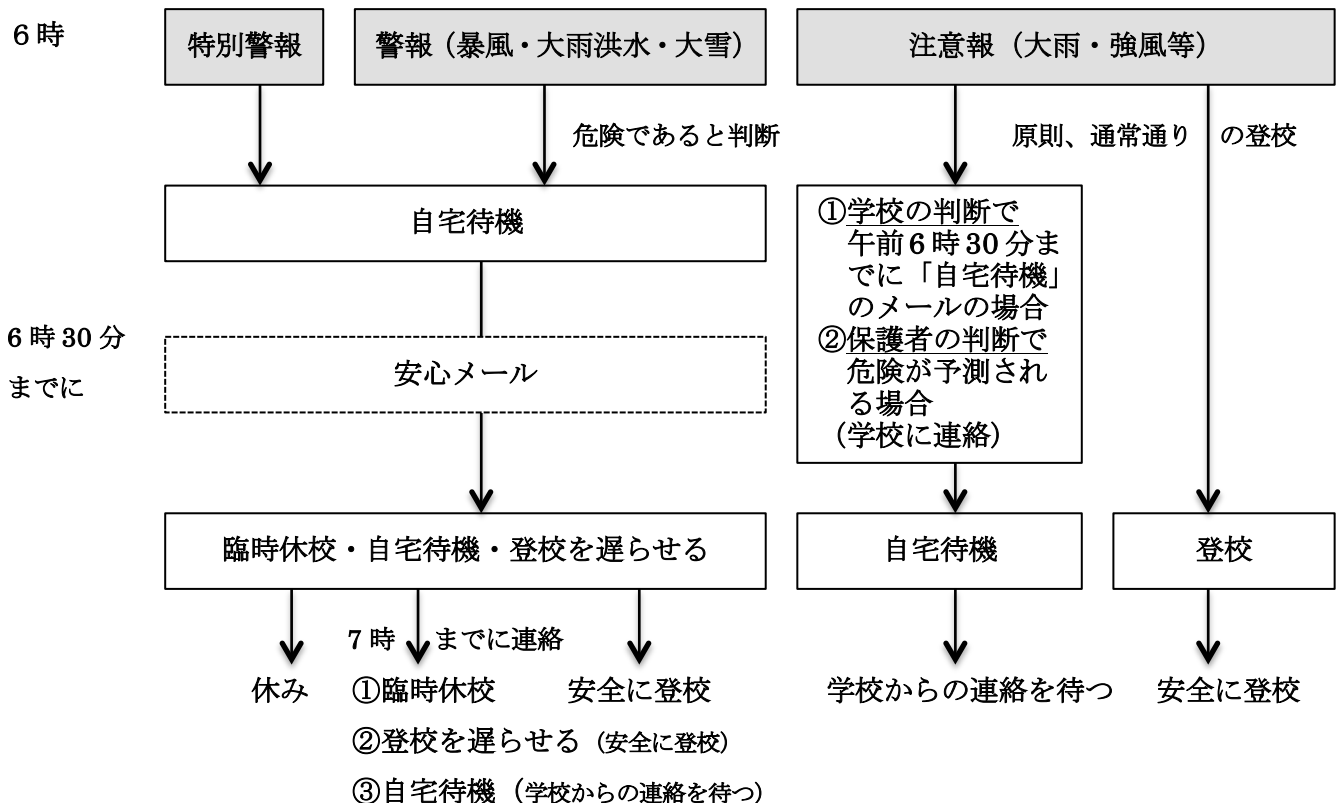
(2) 午前6時に、注意報（大雨・強風等）が発令されている場合

① 原則、「通常通り」の登校となります。

② 天候や交通、道路状況で、安全確保が厳しいと学校が判断した場合は、上記の「警報」発令の場合と同様の措置をとることもあります。→ 6時30分までに安心メールで連絡します。

③ 保護者の判断で、危険であると判断された場合は、「自宅待機」となります。その場合、学校に電話連絡をしてください。

<想定>



【登校後】

(1)登校後、「警報」(特別警報・暴風・大雨洪水・大雪等)が発令され、危険な状況が予想される場合、また、交通事情・道路状況等で配慮を要する場合

→学校で判断し、下校においては、以下の措置をとります。

- ①「安全である」→通常通りの下校・・・原則、安心メールの連絡はありません。
- ②「危険である」→下校時刻を繰り上げて、給食後(あるいは給食なしで)一斉下校・・・速やかに安心メールで連絡します。
- ③「とても危険である」→下校時刻を繰り下げて、学校に待機した後、一斉下校状況により、保護者に引き渡す(保護者の協力のもと)・・・速やかに安心メールで連絡します。

※ 一斉下校時には、スマホを活用し、担当教師が下校の安全確保にあたります。

下校時刻を大きく変更して下校させる場合、家庭によっては、保護者不在等の状況も考えられます。その場合の各家庭での対応等については、事前に家庭で話し合っておいていただきますと助かります。引き渡しや保護者不在でお困りの場合は、学校まで連絡をお願いします。(児童は学校待機、保護者の迎えの依頼を想定)

